



網走養護学校だより

令和8年度
第 1 号
(通240巻号)
5月 29 日発行

TEL 0152-48-2137

令和8年度 ご挨拶

校長 渡 邊 憲 幸

呼人の丘にも頬をなでるようなあたたかい風が感じられ、学校の木々にも若葉が広がるいい季節になってきました。

ご挨拶が遅れましたが、この4月1日から着任しました、校長の渡邊憲幸と申します。どうぞよろしくお願いいたします。昨年まではおいしいお米と北海道で一番高い山の旭岳が見渡せる東川養護学校に勤務しておりました。昇任したての校長ですが、何卒よろしくお願いいたします。

4月9日(木)に在校の入学式を本校にて、10日(金)に高等部訪問教育学級の入学式を美幌療育園にて挙行いたしました。小学部6名、中学部2名、高等部7名(うち訪問教育学級1名)、計15名の新入生を迎え、4月20日(月)には中学部に転校生1名が加わり、令和8年度は小学部から高等部まで39名の児童生徒でスタートしております。

今年度は、重点教育目標を

『「経験」の知恵と「根拠」の確かさを「テクノロジー」でつなぎ、学びの最適解を導き出す』としました。

そして、昨年度の反省や学校評価等から具体的方策の柱を次の10点としています。

- ① 児童生徒の人権を尊重する教育の推進(子どもたちを真ん中に)
- ② 安心・安全な学校環境の整備(校舎は古いですが工夫ある教育環境に)
- ③ 子ども理解を中心とした専門性に基づく教育の推進(自立活動の充実)
- ④ ICTの活用、多職種連携を中心とした健康な心と体づくり
- ⑤ 関係機関と連携した体験活動、実習活動によるキャリア教育の推進
- ⑥ 地域との関わり、交流・共同学習の推進
- ⑦ 小・中・高、各関係機関との連携及び支援、特別支援教育のセンター的機能の発揮
- ⑧ 組織的な学校運営の推進(校務DXによる業務効率化、余白の創出から教育の質を向上)
- ⑨ 次期学習指導要領改訂準備(教育課程及び学校組織体制の整備)
- ⑩ 学校研究の推進(大学等外部研究機関との連携による校内研究の充実)

以上の実践をとおして児童生徒がワクワクした日々の学校生活を過ごし、一人ひとりの可能性を最大限に拓いていくことができるよう一層の教育活動の充実を図っていきたいと考えております。

今後も、保護者の皆様や関係機関及び地域との連携を深め、学校、家庭、関係機関、地域がそれぞれの役割と責任を果たし、互いに力を合わせて子供たちの成長のために努力していきたく思いますので、本校の教育に対し一層のご理解ご協力をお願い申し上げます。

最後になりますが、校長室は校内の児童生徒や保護者の皆様はもちろん、地域の皆様との窓口として、ドアは常に開けておきたいと思っております。いつでもお気軽にお立ち寄りください。どうぞよろしくお願いいたします。

ご入学おめでとうございます！



網走養護学校公式キャラクター

高等部の生徒が原案を考案した、2人の学校公式キャラクターが新たに誕生いたしました。今後は学校の新しいキャラクターとして、行事や配付物など様々な場面で登場しますので、よろしくお願いいたします。



ネオライトちゃん



ソウヨウくん

令和8年度 管理職・学部等スタッフの紹介



4月から寮務主任になりました松田です。安心できる寄宿舎生活をサポートしたいと思えます。よろしくお願いいたします。(寮務主任 松田)

子どもたちが日々の学びを通して、成長していけるよう、力を尽くしてまいります。よろしくお願いいたします。(中学部主事 澤谷)

皆様と一緒に子どもたちの成長を考え精一杯サポートしていきたいと思えます。よろしくお願いいたします。(小学部主事 志藤)

高等部主事の六本木です。網走養護学校5年目になります。よろしくお願いいたします。(高等部主事 六本木)

子どもたちが快適で楽しい学校生活を送ることができる環境面でサポートしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。(事務局長 大内)

子供たちの笑顔から毎日元気をもらっています。個性を大切に、子供たちが楽しく充実した学校生活を送れるように努めていきます。よろしくお願いいたします。(教頭 小西)

学校のホームページのURL アドレスと二次元コードを掲載いたします。

次号より網走養護学校だよりにつきましては下記アドレスより、

学校ホームページを通じて

ご覧いただきますようお願いいたします。

<http://www.abashiriyougo.hokkaido-c.ed.jp>

